

～パソコン内蔵 Bluetooth デバイス設定例～

Bluetooth 接続設定 (Windows7/8/8.1/10)

設定用ソフトのインストールは不要

パソコンに内蔵された Bluetooth が SPP (Serial Port Profile—仮想シリアルポート—) に対応している時は Windows の設定でお使い頂けます。

内蔵されていないパソコンでは、添付品の Bluetooth 通信機 (以下 dongle) を USB 端子 (ポート) に接続してお使い下さい。

1. バイオログ DL-4000 とパソコンを USB 接続し、DL-4000 の電源を入れる。
2. “m-BioLog” を起動し、メニューバー『データログ』→『測定パラメータ』→『Bluetooth 有効』にチェックを入れる。
3. 『PC 設定』→『PC とデバイス』→『Bluetooth』で “Bluetooth” を ON にする。
4. 『デバイスとプリンタ』→ “デバイスの追加” を実行する。
5. 『デバイスを追加します』表示された “DL-4000” を選び『次へ』を実行し、パスコード “0123” →『次へ』を実行する。
6. 未設定の “DL-4000” を右クリック、 “プロパティ” を開き、 “サービス” でシリアルポート (SPP) ‘DevB’ の com 番号をメモする。



7. “m-BioLog” のメニューバー『USB/無線 LAN』→『Bluetooth 接続』を実行し、前記の COM 番号を入力する。
注意：設定完了後の『通信エラー』は、“m-BioLog”を終了して DL-4000 の電源を OFF、ON する。
8. パソコン内蔵の Bluetooth を使用しないで USB 端子に dongle を接続して使用する時 (SSP 非対応や通信距離を広げたいなど) は、dongle 装着前に “デバイスマネージャー” で内蔵の Bluetooth を “無効” にして、dongle を装着し、3. 以降の設定を行う。

